

京都教区時報

第156号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095



みこころの月によせて

J・ジャクソン

(津教会主任司祭)

神学校に入った翌年、夏休みの間私は海の近くの遊園地でアルバイトをしていた。避暑地だったので、夏の間信者の人口が何倍かになるので、その教会で日曜日の御ミサを増やして、よそから司祭に応援に来てもらわなければならぬのです。

聖心の祝日の次の日曜日の御ミサに与った時の事です。たまたま神学校に住んでいた神父様が御ミサをた

てに来ていた。この神父様は戦争前にフィリピンで働いていたが、戦争の時病気になつて、その後余り仕事ができなくなつたのです。彼は別に神学校の先生を勤めていなかつたし、ほとんど学校の行事や社交的な交わりに与る事がなかつた。毎日祈りに専念していたのです。しかし彼がその神学校にいる価値は誰も疑わなかつた。とても信心深いお方だった。

ところが、その日曜日彼の説教は聖心についてだつた。はじめに彼は簡潔にその祝日の意味を説明したが、途中で説教が話から自由の祈りに変わつた。その当時、カトリック教会の中で今のようにそういう自發的な祈した。聖人伝を読むとそういうような事が出て来るが、一般的なカトリック信者は慣れていたのである。

みこころは私達の 救いの中心



人は恥ずかしくなつて笑いだした。私の前にすわっていた婦人はそうだつたし、他の人は見合させて「この人はちょっとおかしいじやないか」というような顔付だつた。もし彼を個人的に知つていなかつたら、私も同じように反応しただろう。しかし、私は実際に彼を知つていたし、しかも彼をよく尊敬していたので、いらいらした。

私の気質にはそういう感情的な祈りはあまり合わないのですが、そんな祈りのできる人を感心する。従つてこの「信心」について話をすると、多分知的なレベルのものしかできないだろう。この聖心の祈りの対象がイエズス様の肉体の心臓だと昔聞いたことがあつた。それは昔日の人々の考えではこの内臓が愛の源だと信じていたからだそうだ。やはり、これはイエズス様の人間的な愛に対する祈りだろう。この愛を以つて

イエズス様がライ病の人を癒したり、悪霊を追い払つたり、ナインのやもめの独り息子を生き返らせたり、なさつた。聖ヨハネは「みことばが肉となつた」といつている。またこの人間性を以つて主イエズス様が私達を救つてくださつた。そう考えてみると、この聖心は私達の救いの中心にあるような気がする。知的な説明はそこまでにしよう。後は心の自發的なうごきに任せる。

KYOSIA

パングラデシュ報告 帰国第2便

3月15日、私たちは少々緊張の面持ちで大阪空港を後にした。大阪の街が段々と小さくなり、いつしか雲の下へ隠れてしまった時、「いよいよだ」と誰となく呟いた。

教区の方々の援助によつて、私たちは今から出発する。旅行気分ではない。観て・聞いて・感じて、そして確実に報告しなければならない。そんなプレッシヤーが私たちにはあった。

そんな時、「僕たちらしく自然体でいこや」と村上透磨神父様の声が聞えてきた。そうだ！ 私らしく振る舞えばいいのだ。旅の間、この言葉に何度も支えられたことだろう。

そして、パングラデシュはダッカ空港に到着した。さあ、今から4名の旅が始まる。まさに運命共同体といったところだ。

シングラデシュは治安が悪いので空港の税関吏が貴重品を没収するなどと脅かされていたものだから、私はテープレコードをタオルでグルグル巻きにして鞄の底に隠して行った。だから、税関を通る時、私は恐る恐るバスポートを渡した。小幡君は職業を聞かれ、機織りのしぐさをすると税関吏が4名も寄つて来て、とても受けてしまつた。さすがに織物は、万国共通らしい。

そんなやり取りを終えて空港を出て来ると、首都・ダッカの街はお昼の一番暑い盛りで、30℃はあると思う。が、パングラデシュはこれでも春になつたばかりで、真夏は40℃を越えるというのだから、全く信じられない。

突如、透磨神父様が「ロザリオ！」と叫んで駆け出した。チッタゴン教区のロザリオ神父様が、わざわざ車で迎えに来て下さったのだった。堅い握手を交した後、その車に乗り込もうとした時、ショックな出来事が起つた。

5才ぐらいの男の子2人と、10才ぐらいの左足の悪い男の子が、杖をつきながら私たちの傍へやって来て、手を差し出した。お金か食べ物を要求していることは、すぐなんとなくわかった。小幡君のカメラや智ちゃんのペンダントを指さしたりしている。この子供た

ちが着ている服はボロボロで、髪の毛はボサボサだ。けれど、私は何もあげられない。あげることはたやすいが、あげてしまつては、この子供たちの為にならないと、顔をそむけた。何の力にもなれない自分が腹立たしく感じた。そして、こんな年齢もゆかぬ子供が物語をしているのを目の当たりにして、パングラデシュを始めとする貧しい国々の、この現実にいらだちを感じ、胸がいたむ思いがした。

この日、まだショックなことは続いた。それはスラム街を訪れた時のことだつた。今は閉鎖されている駅の建物の中で、人が一杯寝泊りをしていた。また駅から始まつて、線路沿いにはボロ布をかけて、線路沿いにはボロ布をかけただけの粗末なテントが無数に続いていた。テントの前では、お母さんが食事の用意をしている。と言つても焚き火の上に古い鍋を置いて、おかゆのようなものをかき回していた。隣では女の子が、どうろ水でお皿を洗つていて。彼らは日に一食か二食しか食べられない。

魚や肉などほとんど食べられない。けれど、みんな穏やかな顔をしている。この表情はなんだろう。私たちの目からみて不幸の何ものでもないのに。彼らはちつとも不思つていないうやにも見えた。

子供たちはほとんどが裸ん坊で、その裸ん坊の子供たちが、私たち

のあとをついて来る。ワイワイ、キヤー・キヤー言いながらついて来る。なんて無邪氣なんだろうと思つてしまう。私はニコッとほほえみ返したかつたが、その場の気休めにしかならないような気がした。私がほほえみたいのは、自分の何も出来ない空しさを少しでも埋めようとする為ではないだろうか。私は何も力になれないの。と心の中で叫んでみても聞こえる訳がない。かえつて傷付けるような気がしてならなかつた。始めは20人ぐらいがふえてくる。ついて来ないで！ だつた子供が、歩けば歩くほど数がふえてくる。ついで私は何も力になれないの。と心の中で叫んでみても聞こえる訳がない。

その夜、白いボロシヤツを脱いだ時、気が付いた。シャツの背中の中へ叫んでみても聞こえる訳がない。その所に、クッキリと真っ黒い手跡が残つていた。手の平を合わせてみると、私の半分しかない小さな小さな手の跡だつた。子供は、どんな思いで私の背中をたたいていたのだろうか。

そんなこんな思いを胸に抱き、ダッカ駅から汽車に乗り、一路チッタゴンへと向つた。パングラデシュの新幹線だと、ロザリオ神父様はおつしやつたが、6時間後ようやく目的地・チッタゴンへ到着した。それは出発後、3日日の夜九時のことだつた。（つづく）

と名づけた集会が詠らるの場として始めました。そのうち、会を重ねる毎に次第に内容が充実してきまして今では結構ふくらみのあるプログラムの中で活動しています。毎月第二火曜日午後1時から3時までリグリアンホール（信徒会館）で約30名近く集まります。内容は主任司祭の講話又はスライド観賞時にはテープを聞きます。質問の時間もありまして典礼・聖書・信仰に関する歴史等いろんな質問が出ます。又のし語らいとしまして自由懇談に時間を多く取るように努めています。その他の行事としては主目に教会へ来られた方

達に教会玄関で聖書と典礼のパンフレットを手渡したり、教会へ初めて来られた方の案内にも心をそそいでいます。又冠婚葬祭の手伝い、病人の見舞、教会を離れていた年輩信者の方や未信者で教会に関心をお持ちの方達をお誘いしています。楽しい行事の一つに巡礼旅行があります。今までに京都部12教会、豊岡、長崎方面へ巡礼しました。あゆみ会月報も、ささやかながら出しています。無理のない楽しい会に発展していきたいと会員一同はりきっています。

’89年ウォーカソン募金

チッタゴン司教区

2,376,805円

東チモールカトリック学校を支援する会

200万円

送り、届けました。みな様ご協力ありがとうございました。今年もよろしくお願ひ致します。



(花本文子)

出席された方から茶菓料として
円申し受けています。

どなたでも、お気軽
下さい。歓迎致します。

あなたの良き隣人として
カトリック御葬儀貸物一式(仏式可)
聖ヨゼフ葬典社

パウロ 杉下安雄
(西院教会所属)

京都市右京区西院寿町23
☎ (075)312-7829

美 し い 印 刷

(株)からふね屋

和洋紙卸

(株) 都 產 紙

京都市中京区三条通富小路東入
〒604-221-3233(代表)

取材レポート

聖母の小さな学校

落ちこぼれていく 子供たちへ

—たった一人で悩まないで—



受験戦争の激化、中途退学者の増加、校内暴力やいじめなど、子供たちや学校を取りまくあまり楽しくない話題はあとをたたない。その中でも年々増加する登校拒否生徒の問題は早急に解決すべき大きな課題である。舞鶴市福来263にある『聖母の小さな学校』は、このような中で1歩1歩確実に歩み出している。

8年ほど前から、今の学校から落ちこぼれてゆく子供たちにこそ、本当の教育の場を与えたいと考えていた梅沢夫妻と、Sr.パウラ米田（現暁星高校副校長）の思いと、聖母訪問会の教育についての考えとが一つになり『聖母の小さな学校』設立のきっかけになった。

「初めて新しい学校法人を作る考え方もありましたが、それには生徒数や設備などの点で色々な規制があり、その規制に合わせると、私たちの思いとは違った方向へ行ってしまいます。そこで、今までの学校とは違うイメージから出発することになったのです。」とSr.ロマナ関は話されます。

「ここは修道会が経営する学校ではありません。修道者と信徒が同じ立場に立つて、それぞれの靈性を生かしながら働いてゆこうという新しい試みの場とも言えます。」

「NICEの後、修道者と信徒が同じ立場に立つて社会のために働いていこう、というのを聞いて自分が考えていたことに自信が持てました。資金の面、私たちの生活の面と不安はいっぱいあります。やめたほうがいいとアドバイ

スしてくださる方もいらっしゃいました。でも、訪問会が、「高いよりも低いもの、大きいよりも小さいものになりたい」という考え方の修道会だったので、ここで一緒にやってみようと飛び込みました」と梅沢夫妻はおっしゃいます。

『閉ざされた心をほぐしていくには、スタッフと生徒同士が、共に学び、語り、遊び、働き、食卓を囲むことによって、少しずつ、お互いの信頼関係を築いていく必要がある』親の過保護や過剰な期待から逃れて、しばらくの間、自分や両親のこと、親子関係などについてスタッフと共に見つめること『寮生活を通して、自分達で生活を作っていくことで、真に自立した人間に育てたい』という理由

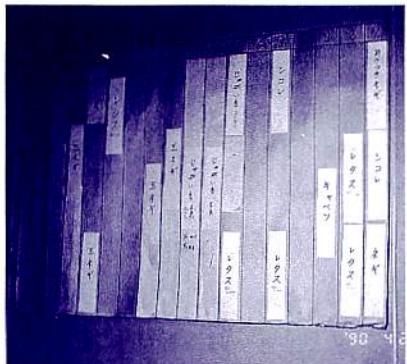


からここでは寮生活を基本としている。

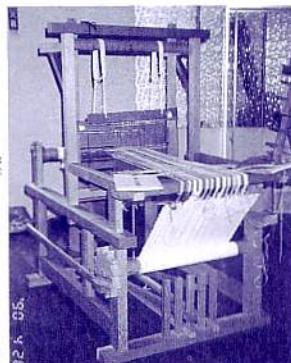
1日のスケジュールは生徒がここで生活しながらミーティングで決める。あくまで強制ではなく生徒からの動きを待つて決めていく。

掃除、食事の準備、あとかたづけなどの毎日の基本的生活から、色々な作業、学習と内容は豊富である。自分たちが耕した畠の野菜が食卓に上り、世話をしているチヤボの卵が食卓を賑わす。紙書き、機織りなど時間に追われる生活では経験出来ないことにも挑戦出来る。

「私たちは、現代日本の便利さと豊かさの利点を認めながらも、簡単な生活をしたいと思います。なぜなら、豊かさの中では決して



▲ 16ある畠のチヤボは実においしそう。



良子さん、秀明さん、テレーズと名前で呼び合う家庭そのもの。「小さな学校」に日頃忘れていた心のふれあいや自然との対話を思い出した。

見えない物があるからです。土に触れ、汗を流し、生産活動に加わることで、自然の恵みを感謝し、自然の大切さと、人間もその一部であることを実感し、自然との調和の中に生きていくことの意味を考えたいのです」

募集について

名称 聖母の小さな学校

所在地 〒京都府舞鶴市福来263

渡辺ちう様

4月3日

ノートルダム会

Srアグネス渡辺ご母堂

池田亀郎様

5月3日

ノートルダム会

Srアンドレ池田ご尊父

対象生徒 現在、学校になじめず、長期欠席中の生徒

原則として中学生女子
(通学は男子も可)

募集人数 若干名

全寮生 原則として全寮制をとります。但し、事情により

通学も可能です。食事などもスタッフと一緒に作ります。

1日の生活 本文参考

費用 寄贈された機には練習用の糸がかかりました。(練習の成果が上がれば、神父さんのストラに挑戦してみようかな) テレーズ。

寮生 1日1,300円

通学生 1日650円

(内訳: 食費・光熱費・諸費)

入学 体験入学をして、本人・保護者・スタッフと相談

の上決めます。(体験入学の日時、また保護者同伴かなどは相談に応じます。)

入学日時 随時

▼現在 2名(通学1名、泊1名)
が学んでいます。相談に応じている方は4名です。

帰天

渡辺ちう様

4月3日

ノートルダム会

Srアグネス渡辺ご母堂

池田亀郎様

5月3日

ノートルダム会

Srアンドレ池田ご尊父

伏見教会
C・ボラス(伏見教会代理)

司祭異動のお知らせ
伏見教会へ
Br H・ホーン師(衣笠教会)
C・ウイツテ(名張教会主任)

上野教会へ

C・ウイツテ(名張教会主任)



ことばのコト

- Q1. ()は何もしてくれない。
 Q2. おたくは()に行ってはるんですね。
 Q3. 私は()に行きます。
 Q4. 私は()がきらい。
 Q5. ()を建てなおそう。
 Q6. 司祭は()にいるべきだ。
 Q7. 私にとって()がささえです。
 Q8. うちの()は……。

- Q1. ()は何もしてくれない。
 Q2. おたくは()に行ってはるんですね。
 Q3. 私は()に行きます。
 Q4. 私は()がきらい。
 Q5. ()を建てなおそう。
 Q6. 司祭は()にいるべきだ。
 Q7. 私にとって()がささえです。
 Q8. うちの()は……。

答えを次のなかから選んで下さい。
 1. 社会 2. 会社 3. 教会

教会憲章では

まず、教会は秘義です。(第1章)
 次に教会は旅する民です。(第2章・7章)その中で司教、司祭、信徒、修道者について述べてある。(第3章～6章)。

そして、最後の言葉に「教会は建物、組織、制度である前に、三位一体により集められた民」「生きて旅する神の民の集い」。

- そやなし。Q1はほんなら、あなたは教会の一員じやないの。
 Q2の場合は宗旨かな。
 Q3はなんか建物とか敷地かな。
 Q4はようわからんけど、例えば人との関わりとか組織。

ふーん、いろいろですね。みなさんはどんな意味、イメージで使われていますか。一人一人みんなちがうイメージをもって話をしているのでしょうか。

話のあわないこと、みんなたびたびあるのでは……。

(い)

お元気
ですか

もあるらしく、ちょっと時間のかかる病氣ですよ。

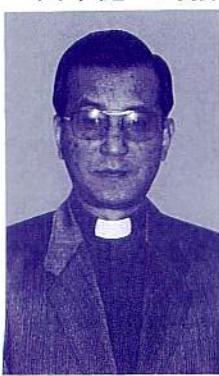
でも、この病氣と仲良くつきあながら可能な範囲で司教の職務を喜んでつとめます。病氣になり、つくづく健康なことのありがたさを知りました」と話して下さる司教様。一日も早く良くなつて下さい。

古屋義之司教

れているとのこと。「御ミサもね。毎日したいけど、まだ頭がね、ふらふらするから思うようにできないの、ちょっと不自由ですよ。でもね、できるだけみんなのためにね、時間をささげて、欲ばらないでね、できることをして、後はおまかせして、御旨のままに、のん気にお暮していますよ」とお話し下さい。



田中健一司教



昨年9月末と今年2月の2回にわたって下腿部静脈炎を患われ、歩行困難となり入院治療を余儀なくされたとのこと。病名は「血栓性静脈炎」、現在は京大病院脳血管外科に通院されています。

「体質的に高脂血症の傾向があるらしく、これが静脈炎の原因であります。

あんてな (((((おもむき)))))

ちよつと古い話になりますが、去る3月21日、ノートルダム女子大学修道院で誓願式がありました。誓願を立てられるシスターは、NICEの書記団を始め、青年センターの運営委員としてずっと京都教区の青年の一員として関わって下さっていたので、修道会から京都の青年たちを招待して下さいました。

ちょうど同じ日に大阪で司祭叙階式があり、私にとてはどちらも大切で、ギリギリまでどちらに行くか迷っていたのですが、結局、大阪の叙階式を選びました。叙階式の間じゅう、京都の誓願式のことを考えていました。

叙階式の後、大阪の青年たちも大勢集まつており、その中に知った顔がたくさんありました。ところが、そのうちの何人かの青年が、「あれ、神父さんは京都での集まりに出なくていいんですか」と言つたのには驚きました。大阪の青年たちが他教区の司祭を知つて、というだけではなく、他の教区の青年の動きを知つている、ということに驚くとともに感銘を受けました。

このことは、こういった教

区を超えた青年のネットワークは、日本の教会の青年たちや、青年と共に歩もうとしている人々からずつと望まれ続けながら成し得なかつたものであつたからです。

また、一方、丹後ではこの間の連休に、NICEの書記団からずつと教区の青年のために活動してくれていた二人が結婚式を挙げました。京都南部からも、滋賀からも、三重からも、大勢の青年が集まり、二人を祝福しました。

こういつた小教区、地区、教区を超えた青年のつながりのために青年センターも大きな役割を果たしています。ということを言えると思ひます。青年センターの今後の課題や、教会の青年自身の抱えていた問題、将来の教会への課題を考えたとき、現実の壁の前にともすればくじけそうになりますが、そんなとき、神さまは私たちに希望を失わないように、色々な実りをあたえて励まして下さいます。

ガレロン師——ぼくは、強制退去させられると思ってた。その方が良かったと思う。4月17日以後

度は差別的だからと拒否したのですが、4年間の経験をとおして得られたことはどんなことですか。

ガレロン師——4年前にこの制度は差別的だからと拒否したのですが、日本と韓国・朝鮮の歴史を勉強すればするほどそう思う。そして日本人を安心させるために指紋押なつ制度はあるのだと思った。外国人がきちんと管理されているとわかつたら日本人は安心して寝ていられる。80万人の在日の人たち、その他少数の外国人をきちんと入管で管理しているのは外国人がみんなあやしい人だからなのです。

ガレロン師——ぼくはミサの中では差別のはなしをするのかと離れていた人もいる。どうしてと思つたら、まず知らなければならない。知つてから反対か賛成かを考えてしまふべきだ。

編集部——長い時間、ありがとうございました。(つづく)

の集まりに出なくていいんですか」と言つたのには驚きました。大阪の青年たちが他教区の司祭を知つて、というだけではなく、他の教区の青年の動きを知つている、ということに驚くとともに感銘を受けました。

このことは、こういった教

区を超えた青年のネットワークは、日本の教会の青年たちや、青年と共に歩もうとしている人々からずつと望まれ続けながら成し得なかつたものであつたからです。

こういつた小教区、地区、教区を超えた青年のつながりのために青年センターも大きな役割を果たしています。ということを言えると思ひます。青年センターの今後の課題や、教会の青年自身の抱えていた問題、将来の教会への課題を考えたとき、現実の壁の前にともすればくじけそうになりますが、そんなとき、神さまは私たちに希望を失わないように、色々な実りをあたえて励まして下さいます。

ガレロン師——ぼくは、強制退去させられると思ってた。その方が良かったと思う。4月17日以後

度は差別的だからと拒否したのですが、4年間の経験をとおして得られたことはどんなことですか。

ガレロン師——4年前にこの制度は差別的だからと拒否したのですが、日本と韓国・朝鮮の歴史を勉強すればするほどそう思う。そして日本人を安心させるために指紋押なつ制度はあるのだと思った。外国人がきちんと管理されているとわかつたら日本人は安心して寝ていられる。80万人の在日の人たち、その他少数の外国人をきちんと入管で管理しているのは外国人がみんなあやしい人だからなのです。

ガレロン師——ぼくはミサの中では差別のはなしをするのかと離れていた人もいる。どうしてと思つたら、まず知らなければならない。知つてから反対か賛成かを考えてしまふべきだ。

編集部——長い時間、ありがとうございました。(つづく)



改正を要求して(2) 外国人登録法の

「知りたくない」
「これは最高の罪だ

改正を要求して(2) 外国人登録法の

「知りたくない」
「これは最高の罪だ

区を超えた青年のネットワークは、日本の教会の青年たちや、青年と共に歩もうとしている人々からずつと望まれ続けながら成し得なかつたものであつたからです。

また、一方、丹後ではこの間の連休に、NICEの書記団からずつと教区の青年のために活動してくれていた二人が結婚式を挙げました。京都南部からも、滋賀からも、三重からも、大勢の青年が集まり、二人を祝福しました。

度は差別的だからと拒否したのですが、日本と韓国・朝鮮の歴史を勉強すればするほどそう思う。そして日本人を安心させるために指紋押なつ制度はあるのだと思った。外国人がきちんと管理されているとわかつたら日本人は安心して寝ていられる。80万人の在日の人たち、その他少数の外国人をきちんと入管で管理しているのは外国人がみんなあやしい人だからなのです。

ガレロン師——ぼくはミサの中では差別のはなしをするのかと離れていた人もいる。どうしてと思つたら、まず知らなければならない。知つてから反対か賛成かを考えてしまふべきだ。

ガレロン師——長い時間、ありがとうございました。(つづく)

編集部——長い時間、ありがとうございました。(つづく)

宣教するために、差別的な法律におおじるより、追い出される方がよっぽど福音的だと思つている。

編集部——カトリックに押なづけながら成し得なかつたものであつたからです。

また、一方、丹後ではこの間の連休に、NICEの書記団からずつと教区の青年のために活動してくれていた二人が結婚式を挙げました。京都南部からも、滋賀からも、三重からも、大勢の青年が集まり、二人を祝福しました。

度は差別的だからと拒否したのですが、日本と韓国・朝鮮の歴史を勉強すればするほどそう思う。そして日本人を安心させるために指紋押なつ制度はあるのだと思った。外国人がきちんと管理されているとわかつたら日本人は安心して寝ていられる。80万人の在日の人たち、その他少数の外国人をきちんと入管で管理しているのは外国人がみんなあやしい人だからなのです。

ガレロン師——ぼくはミサの中では差別のはなしをするのかと離れていた人もいる。どうしてと思つたら、まず知らなければならない。知つてから反対か賛成かを考えてしまふべきだ。

ガレロン師——長い時間、ありがとうございました。(つづく)

お知らせ

教区スケジュール

6月	
3日(日)	京都結婚互助会 (カトリック会館PM1時)
9日(土)	部落問題委員会 学習会(PM 6時30分)
15日(金)	S·V·P中央理事会
16～17日 24日(日)	召命促進青年鍊成会 子羊会默想会



銀祝
おめでとうございます

聖母カテキスタ会
鎌田 静枝
竹村 静子
(精華京都ハイム)

第15回教会学校リーダー養成研修会

秘跡カテケージス

—私たちと共にいて下さる神様—

日 場	時 8月18日(土)～19日(日)
会 費	18日 3,500円(昼食、夕食付) 19日 2,500円(昼食)
宿 泊 費	3,000円(朝食付)
対 象	教会学校リーダー 子供の信仰教育に関心のある方
定 員	1日50名 宿泊定員30名
申込方法	申込書に所定事項を記入して返信用封筒を同封し、申し込んで下さい。
申込先	〒606 京都市左京区仁王門通新高倉東 京都カトリック教理センター内 教会学校 教師会世話係り宛 ☎075(752)0057 郵便振替口座番号 京都3-11112 名称 教会学校教師会
〆 切	7月31日

バングラデシュ報告会!!

わたしたちが 見た、聞いた、感じた

バングラデシュを みんなに 分かちあいたいのです。



主催…KYOSIA 京都教区アジア交流委員会

報告スケジュール

<ブロック>	<日 時>	<場 所>
京都南部	6月24日(日)PM2時より	信愛幼稚園3F
京都北部	7月1日(日)AM10時より (信徒大会中)	暁星高校講堂
三 重	7月8日(日)PM2時より	津研宗館
奈 良	調整 中	大和八木教会
滋 賀	調整 中	調整 中

尚、調整中のブロックに関しては決まり次第お知らせします。
詳しいお問い合わせは 京都カトリック教理センター 田中まで 075-752-0057

第7回 京都教区 中学生広島巡礼のご案内

J・モーケンバード師
4月21日(土)
急性腹膜炎のため奈良で帰天
されました 大和八木教会主任



南天の木に「ひよどり」が巣をつくり始め、いま、4個の卵を大事に温めている。お年寄りに言わせると「とり」が巣を作るのは縁起がいいとか、我が家にどんな幸運がやてくるのかな。ワクワク。(い)

問合先 京都カトリック青年センター 柳本師まで ☎075(752)4838



参加資格 教会に来ている中学生
(信者でなくとも可)

申込み期間 6月30日必着

募集中数 50名

費用 9,000円

日時 8月5日～7日(2泊3日)
内容 平和行進と広島教区平和ミサ
広島市平和祈念式典など